

## 第 8 回技術教育賞

本賞は、学校および社会教育における、自動車技術に関する人材育成・教育の向上発展を奨励することを目的として2009年に設置されました。

今回は1件に授与いたします。

| 賞の概要                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>対象となる者</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自動車に関する研究開発、技術創造、ものづくりなどにおいて、学生・生徒ならびに若手技術者を指導、育成し、優れた活動・成果をあげた個人若しくはグループ</li><li>・技術者育成・人材育成プログラムの創設や教材開発および普及に貢献し、その功績が顕著な個人若しくはグループ</li></ul>                                                                            |
| <p>対象となる活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自動車に関する学生創造活動に対する指導・支援</li><li>・本会、各種団体、企業における自動車技術者育成事業の運営・推進</li><li>・自動車に関する教育出版物の執筆、制作</li><li>・学会誌等への技術者教育関連記事の執筆</li><li>・新しい教育システム、教育プログラムの創設や技術者育成教育の啓発活動</li><li>・その他自動車に関する人材育成・教育の向上発展に貢献していると認められる活動</li></ul> |

## 技術教育賞

### 広島県地場産業のエンジニア育成にあたり革新的かつ包括的な 取り組みの継続

公益財団法人ひろしま産業振興機構カーテクノロジー革新センター

#### 受賞理由

受賞者は、地方における地場産業の活性化を目的とし、平成27年6月～7月にかけて「自動車工学に関する基礎講座」の開催を始めた。具体的には、自動車の基礎知識や理論を分かり易く理解してもらうことで、自動車関連を中心とした地場産業の活性化を目差しており、受講者が無理なく理解できるように、知識・経験を考慮した講義内容、並びにそのプログラム構成は今後の基礎講座の参考となるものである。

特に、

- ・数多く用意したカットモデルなどの展示品を挟んで、講師およびその関係者との質疑応答により参加者の講義内容理解を深める環境づくり
- ・参加者の所属の垣根を越えた交流の場で、講義内容の議論できるような環境づくりなど、参加者の視点に立ち、講義内容の理解と交流範囲の拡大を両立させるような講座の時間割りへの工夫は特筆すべき点であり、参加者の多くからその「高い教育効果」を評価いただいている。

また、昨今、各地で本講座開催の気運が高まっているが、同センターはその先駆者的な存在であり、自動車工学の基礎教育の発展に大きく寄与している功績は高く評価される。

この講座による教育効果が、自動車関連をはじめとした地場産業の活性化に貢献することを期待する。